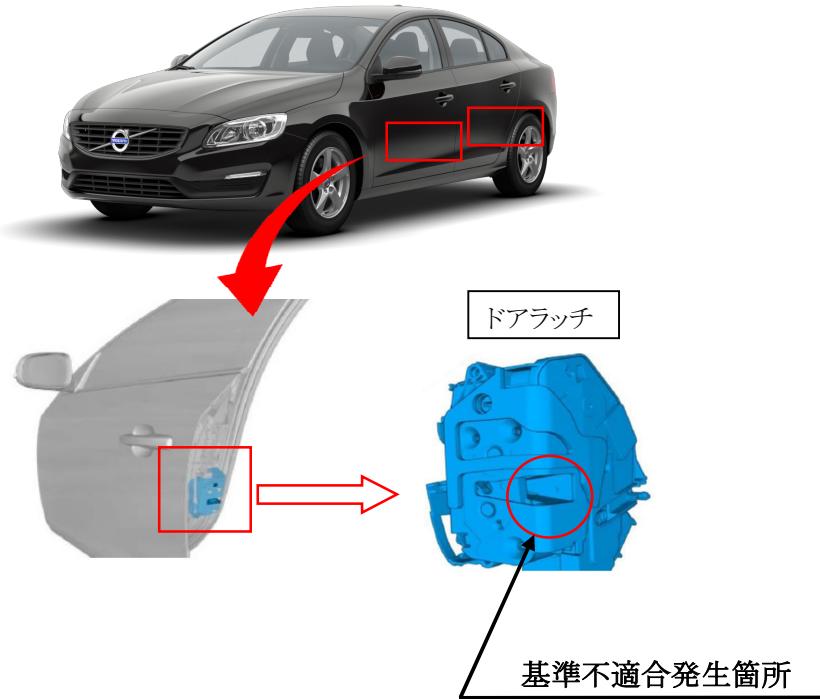


改善箇所説明図



前後左右のドアラッチにおいて、構成部品の設計検討が不十分なため、車両が長期間高温の気候環境にさらされると、ドアを開けた際にリテンションフックが破損することがある。そのため、ドアを確実に閉めることができなくなり、最悪の場合、走行中にドアが開くおそれがある。

改善の内容

全車両、前後左右のドアラッチを対策品と交換する。

識別

作業完了車は、助手席側ドアアヒンジ取り付けボルト(下側)の頭に黄ペイントを塗布する。

注: [] は交換する部品を示す。